

はじめに

KEK・超伝導加速器利用推進チーム

河田 洋

コンパクトERL評価専門委員会委員

委員長

加藤 政博（分子研教授）

委員

花木 博文（JASRI安全管理室長）

長我部 信行（株式会社日立製作所理事）

熊谷 教孝（JASRI名誉フェロー）

山口 誠哉（KEK加速器研究施設長）

濱 広幸（東北大学電子光理学研究センター長）

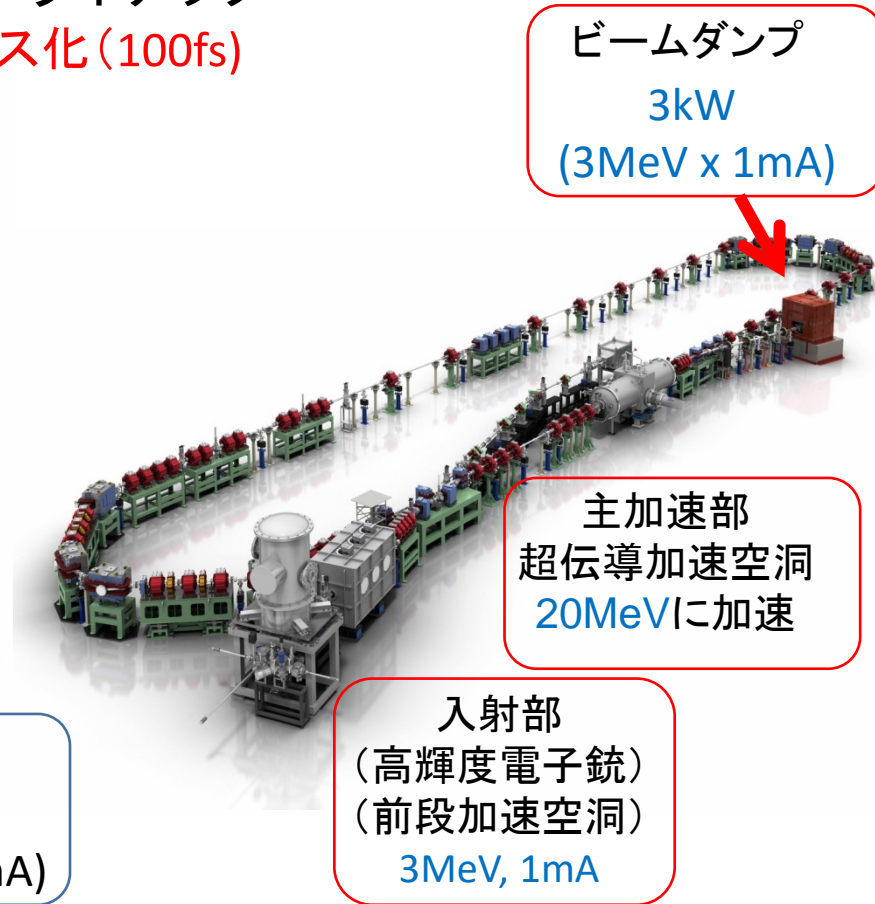
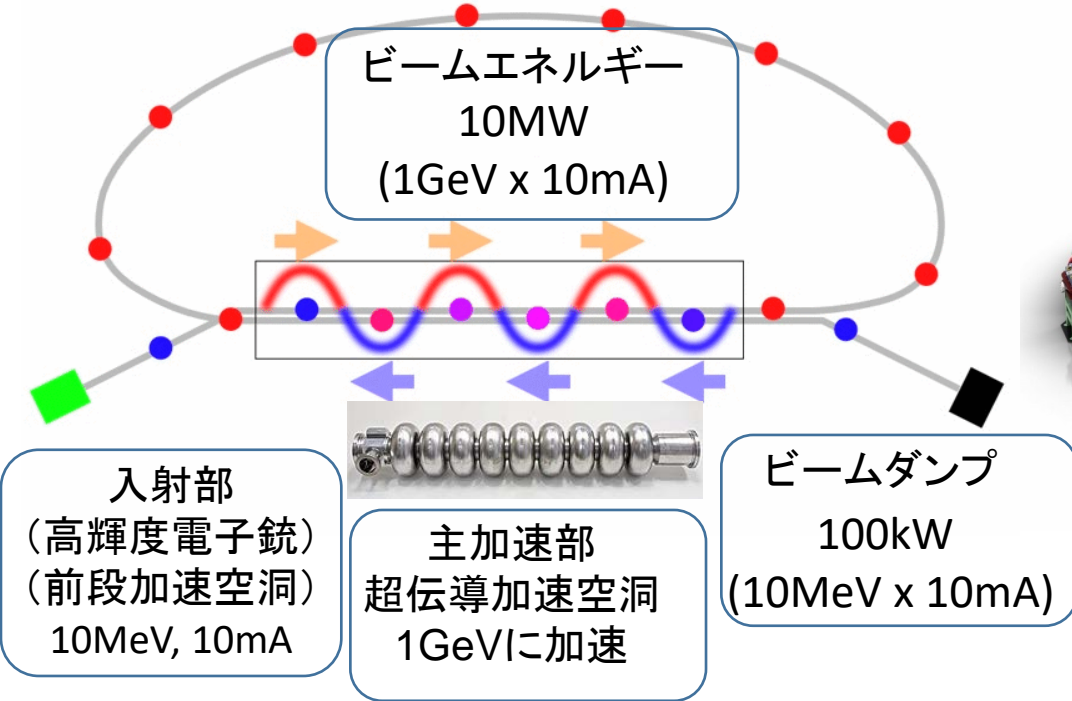
古川 和朗（KEK加速器第五研究系主幹）

腰原 伸也（東京工業大学理学院教授）

三浦 太一（KEK放射線科学センター教授）

ERL(エネルギー回収ライナック)とは

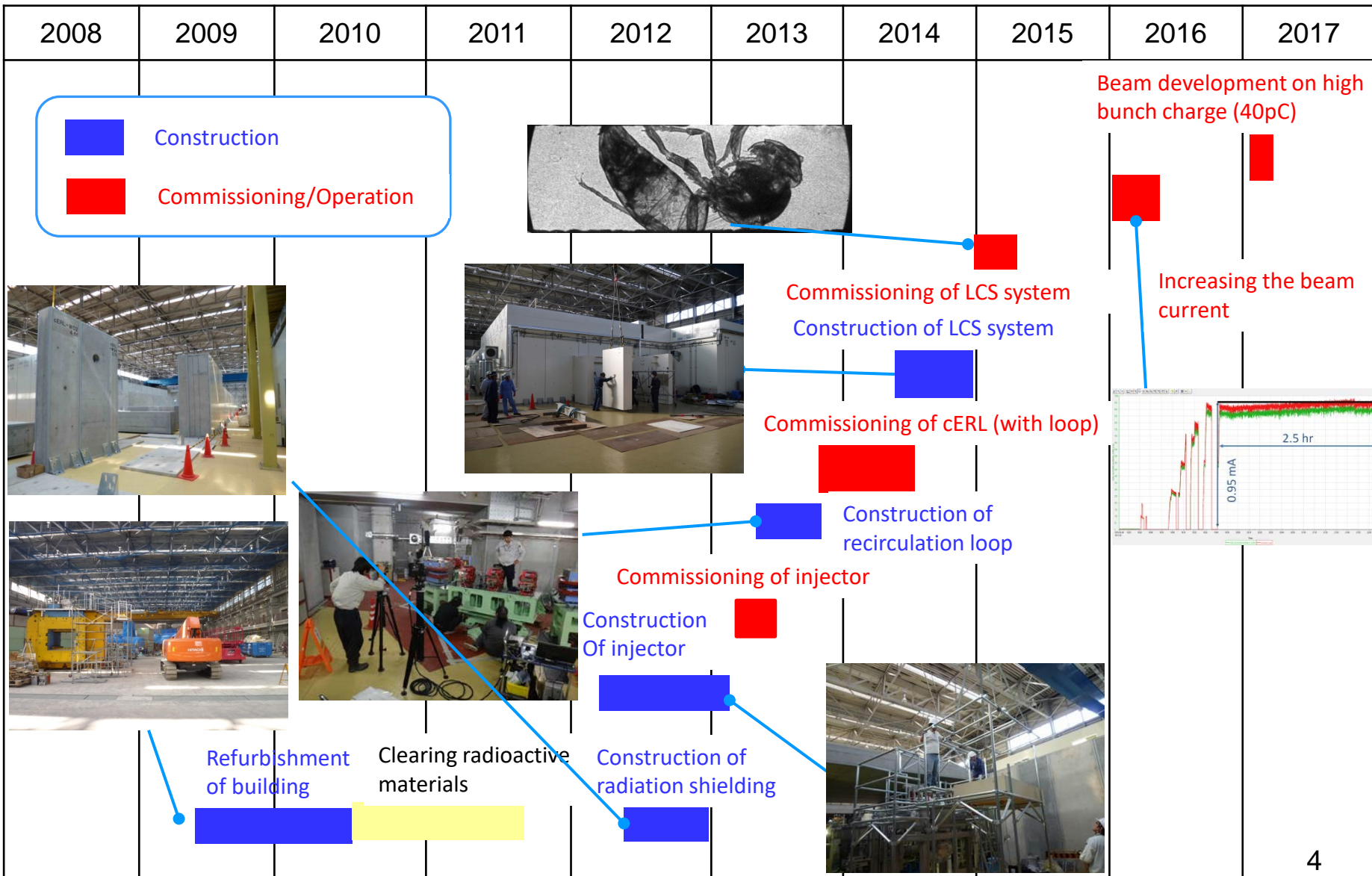
- エネルギー回収による電力効率の高いライナック
 - 10 μ mオーダーのビームサイズと短パルス化(100fs)
- 大電流ライナックが実現できる
 - ビームダンプ電力の大幅な低減
 - 放射化問題の解決



ERLの試験加速器
コンパクトERL

主加速部超伝導空洞は、戻ってきた電子を減速フェーズで受け止める(エネルギー回収)

Construction and Commissioning of cERL



評価専門委員会アジェンダ

アジェンダ案

10:00-10:20 評価項目と評価報告書作成確認 (クローズセッション)

<オープンセッション>

10:30-10:35 はじめに 河田 (5 min)

10:35-11:00 全体設計・到達目標と達成度[抜粋] 中村 (25 min)

11:00-11:30 電子銃開発 山本 (30 min)

11:30-12:05 超伝導空洞開発 加古 (35 min)

<昼食・休憩> (70 min)

13:15-13:35 RF源関係 三浦 (20 min)

13:35-13:55 ビーム制御・診断 帯名 (20 min)

13:55-14:15 冷凍設備関係 仲井 (20 min)

14:15-14:55 総合運転(コミッショニング) 宮島 (40 min)

<休憩> (15 min)

15:10-15:30 cERL利用実験開発 本田 (20 min)

15:30-16:00 将来展望 河田 (30 min)

16:00-17:00 評価報告書作成作業 (クローズセッション)

評価項目

- cERLの各加速器要素技術の達成度と得られた知見に関して評価頂きたい
- cERLの運転・コミッショニングの達成度と得られた知見に関して評価頂きたい
- 将来展望の妥当性とその他の可能性に関して評価とアドバイスを頂きたい